

第 90 回都市対抗野球大会沖縄県予選要項

1. 大会名称 ; 第90回都市対抗野球大会沖縄県予選
2. 主催 ; JABA沖縄県硬式野球連盟、毎日新聞社那覇支局
3. 協賛 ; 株式会社エナジック、沖縄電力株式会社
4. 協力 ; 有限会社ビッグ開発、整形外科てるクリニック、Mr. KINJO
5. 後援 ; 琉球新報社、沖縄タイムス社
琉球放送、沖縄テレビ放送、琉球朝日放送
6. 期日 ; 平成31年4月13日(土)、20(土)、21日(日)
7. 会場 ; 沖縄セルラースタジアム那覇、コザしんきんスタジアム
8. 参加チーム ; 沖縄電力、エナジック、Mr. KINJO、てるクリニック
ビッグ開発ベースボールクラブ

9. 大会役員 ;
- 会長 本永浩之
 - 大会委員長 島袋靖和
 - 大会事務局 比嘉 靖、中村 寿
 - 審判長 宮里和篤
 - 審判員 JABA沖縄県硬式野球連盟審判部

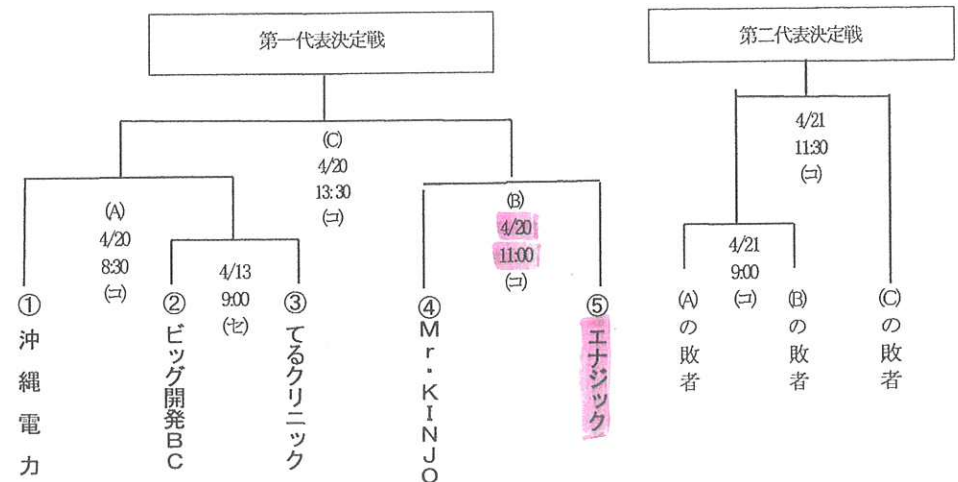
10. 試合方法 ; 敗者復活トーナメント方式

11. 大会参加費 ; 50,000円

12. 大会事務局連絡先 ;

沖縄県浦添市牧港五丁目2番1号
 沖縄電力(株)総務部内
 担当者 ; 中村 寿
 PHS ; 070-5819-0579
 FAX ; 098-875-1525

14. 大会規約 ;
- (1) 本大会は、2019年公認野球規則並びに第90回都市対抗野球大会沖縄県予選特別規程によって行う。
 - (2) 試合出場チームの代表者は本部備え付けのオーダー用紙に記入(選手名・出身校にふりがなを記載)し、監督がサインの上、前試合5回終了時に提出し、担当審判員立会いのもとで、拳をもって攻守を決定する。(1試合目チームは試合開始時刻50分前とする)
 - (3) 試合前のシートノックは7分間とする。時間のない時は、これを短縮または省略して、直ちに試合を開始する。
 - (4) ベンチは組合せの若番チームを一塁側とする。
ベンチ入場者は選手25名、監督、コーチ、マネージャーの5名以内とチーム代表者1名(登録された者)を認める。通訳、トレーナー、マスコットもそれぞれ1名に限り入場できる。
 - (5) 本大会のコールドゲームは得点差において、6回半または7回以降10点差以上とする。
また、日没、降雨その他による試合続行不能の場合は、6回半または7回以降をもってコールドゲームとする。なお、規定回数(7回)を終了し、同点の場合には、特別継続試合を採用する。
 - (6) 延長11回を終え、両チームの得点が等しい場合、12回より「タイブレーク」を適用する。
「タイブレーク」は0アウト走者1、2塁の状態から行う。打者は前回正規に打撃を完了した打者の次の打順のものとする。この場合の走者は打者の前の打順のものが1塁走者、1塁走者の前の打順のものが2塁走者となる。代打、代走は認められる。
 - (7) 試合のスピードアップを図るため、「2019年度スピードアップ・マナーアップ要綱」によって行う。



※昨年代表の沖縄電力、エナジックをシードとし3/25(月)に抽選会を行います。
 ※球場 : (セ) 沖縄セルラースタジアム那覇、(コ) コザしんきんスタジアム
 ※組合せ左側を一塁側
 ※球場係は試合をする両チームで行う。(グラウンド整備・ボールボーイ・ファールボール回収等)
 ※閉会式について、今大会は行いません。